



# まずは第一歩。自宅の状況を知ろう!

防災マップをご用意ください。  
※市HPでもご確認できます。



## 防災マップ内の地図を確認します。自宅の場所は色が塗られていますか?

**洪水浸水想定区域:** 想定される最大規模の雨が降った場合の洪水浸水想定区域を色で表示しています。



浸水想定区域 (浸水した場合に想定される水深)	
	0~0.5m未満
	0.5~3.0m未満
	3.0~5.0m未満
	5.0~10.0m未満
	家屋倒壊等氾濫想定区域 ・近くの堤防が決壊等した場合、建物が倒壊するなどの危険性が高い区域

**土砂災害警戒区域:** 土砂災害が発生した場合に、危険が生じるおそれがある区域を色で表示しています。



	土砂災害警戒区域 ・土砂災害のおそれがある区域
	土砂災害特別警戒区域 ・建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域

※土砂災害警戒区域については令和3年3月に改めて指定されました。



マッピングぐんま



群馬県庁砂防課

色が塗られている場合



原則自宅外に避難してください。

色が塗られていない場合



周りと比べて低い土地やがけのそばなどの場合は必要に応じて避難してください。

◆下記の「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅にとどまり安全を確保することも可能です。

- 1** 自宅が  
 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない



- 2** 浸水深より居室は高い

	3階	5m~10m未満 (3階の全てが浸水する程度)
	2階	3m~5m未満 (2階の全てが浸水する程度)
	1階	0.5m~3m未満 (1階の全てが浸水する程度)
	1階床下	0.5m未満 (大人の膝まで浸水する程度)

- 3** 水が引くまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分

